

仁壽殿自殺放火燭内殿舍以下、仁壽殿觀音像、應神天皇御輿、乃大嘗會御卽位、藏人方往代御裝束靈物等、悉以爲灰燼、

〔増鏡十一
さし櫛〕同年十月正應三廿五日、かまくらへつかせたまふにも、御闕むかへとて、ゆ、しき武士ども、うちつれてまいる宮親王久明は、きくのとれんじの御輿に御簾あげて、御らんじならはぬゑびすどもの、うちかこみたてまつれる、たのもしく見給ふ、